

## 知力、食品力、サービスで食文化を築く 「食の総合コンサルティング」

明治44年創業で、近く110周年を迎える老舗食品卸売業。創業から続く「米穀部」、外食産業に食材・酒類等を提供する「業食事業部」、業務用食品スーパーのチェーン展開を運営する「フランチャイズ本部」がある。強みは、深夜に受注を締切り多品種の商品をピッキング・積込みし、早朝の配送を行う過酷な事業をワンストップ機能でやりきる力である。前社長の急逝を受け30代で後を継いだ現社長と弟の専務が『お客様・小口取引を大切にする』創業の精神を受継いで従業員が誇りを持てる良い会社作りを進めている。

● 所在地	広島県広島市西区草津港2-6-60	● 設立	1911年
● 電話／FAX	082-278-0005／082-278-3157	● 資本金	7,000万円
● URL	<a href="http://www.act-cs.co.jp/company/information.html">http://www.act-cs.co.jp/company/information.html</a>	● 従業員数	469人
● 代表者	代表取締役社長 平岩由紀雄		



### 信頼度の高さで結びつく7000社顧客への手厚いサポート

同業他社が採算の悪さで取引をやめた企業も受入れる等、懐深く柔軟な対応をしてきたことで地場飲食業界から絶大な信頼を得ている。高いシェア(取引先7000社超)を誇ると同時に、新規顧客からの取引打診が月平均50件以上もある。一方で、小規模飲食店が独自性を出せるメニューの開発や、産地と一体となった魅力ある商品開発に力を入れており、単なる食品卸業ではなく食文化創造企業として大規模から中小規模までの様々な顧客の事業成長を支えている。



トラックと業務用食品

### 顧客のレベルに合わせた独自受注システムで双方の業務効率化

インターネット環境が無い小規模事業者との取引が多いことから、手書きFAX注文が大半を占めており、文字が読み辛くて確認が必要／FAX用紙から受注管理システムへのインプット作業工数が大きい／入力ミスが発生、など改善の必要があった。社内IT部門が独自に開発したスマホ受注システムを立ち上げて導入促進した結果、業務品質や、効率は大幅に向上升し、顧客からはいつでもどこからでも発注が出来ると大好評である。ビジネス効率の最大化を狙った次期基幹システムへの更新に備えた業務基盤整備が加速している。



スマホ受注システム

### 人手不足問題と過重労働問題解決に向けた高齢者・女性活用

市街地の小規模飲食店への食材・酒類の配達は、トラックドライバーが駐車場所を確保した後に顧客まで届けるという、道路事情上の難しさと過重労働が問題である。同社は中間保管庫を確保し、そこから軽車両(軽自動車・自転車等)によって小回りよく配達するというスタイルを導入し、この問題の解決に挑戦している。軽車両による配達であることから高齢者や女性に採用の幅が広がり、地域雇用拡大に貢献している。



中間保管庫と軽自動車